

**行田市公立学校適正規模・適正配置の基本方針及び再編成計画に
関する保護者・住民向け説明会（西中学校区）会議録**

- 1 開催日時 令和元年5月30日（木） 午後7時～8時20分
- 2 開催場所 持田公民館
- 3 出席者 保護者23人、その他住民 9人 合計32人
- 4 教育委員会 鈴木教育長、門倉学校教育部長、江利川生涯学習部長
荻原学校教育部長、諸貫教育総務課長、白井主幹、久積、嶋田、柏瀬
- 5 会議内容

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	1 開会
教育長	2 あいさつ
司会	3 教育委員会事務局紹介
教育総務課長	4 計画に関する説明
参加者 A	5 意見等 小中一貫教育を推進させる再編では、メリットのみの説明であったが、デメリットの説明もお願いしたい。
教育総務課長	9年間人間関係が固定されるデメリットがある一方、異学年が交流することで小さい子への思いやりの心が育つことや間近で先輩の良い見本が見られるというメリットも考えられる。
学校教育課長	小学1年生から9年間、人間関係が固定されることで、高校に進学する際の段差が大きくなるというデメリットがある一方、子供は9年間でその段差を乗り越える心が育つと考えられ、段差を少なくすることでそのデメリットをメリットにも変えられると考えている。
教育総務課長	今後、小中一貫教育については、制度等を皆様に周知していく。
参加者 B	現在、子供が持田地区であるが忍中に通っている。3年後の再編の際、学校と地区を合わせるとの説明があったが、兄弟が違う学校に行くことになるのか。

教育総務課長	<p>西中学校区の小中一貫校の設置時期は決定していない。一律に学校を移す考えはなく、移行時期等は、地域と協議していく。また、個別の状況を確認しながら、保護者の皆様の混乱のないように考えていきたい。</p> <p>6 閉会</p>
--------	--